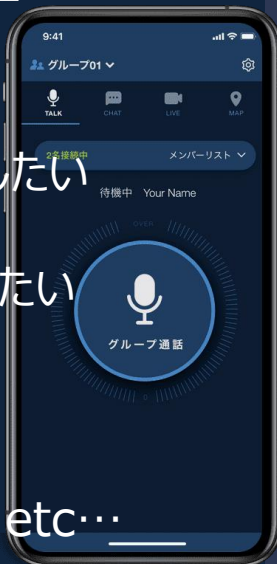



# 「広い工場内のコミュニケーションでまだ走り回っていますか？」

- 離れた工場内で、1対1ではなく大勢に連絡したい
- 従業員同士のコミュニケーションをスムーズにしたい
- 従業員全員との連携が取れない
- 現場責任者や、担当スタッフを探すのが大変 etc...



I N D E X

1. 製造・インフラ現場は課題がたくさん
2. そんなあなたの現場の課題を解決
3. 製造・インフラ現場の情報連携に必要な機能がBuddycom1つで 
1. お客様導入事例
5. IoTとの連携 - ストレージ保存
6. 無料トライアルで実際に使ってみよう
7. 会社概要

## 無線機やスマートフォンを導入していない製造現場

- 人や物を探すのに、**工場内を走り回っている**
- 業務連絡は1対1で行っているが本当は複数の従業員と連携したい
- 緊急時やエラー報告など、複数の従業員へ**一度に話しかけたい**
- 電話を使ってコミュニケーションをとっている

## 無線機やトランシーバーを導入している製造現場

- 広い工場やバックヤードでは無線機やトランシーバーの**電波が届かない**
- コミュニケーションや業務をスマートフォンで実現したい
- ITリテラシーが低い従業員が多いため新ツール導入が不安

### ■オペレーション課題

製造業界であれば従業員同士の連携など、**1分1秒が大事な業務**。無線機では通話距離に制限があり通話が届かない。離れた場所にいるスタッフと連絡をとるのは電話。作業中の従業員は通話に出れないことがある。

### ■コミュニケーション方法

- 工場内を駆け回っての直接伝達、または既存の**無線機**を利用しているケースが多くみられる。
- **チャットツール**を活用する場合、作業中につき返信が困難。
- 離れた場所からの遠隔支援は難しく、電話は1vs1で時間がかかりすぎる。



# Buddycomを使えば、工場現場の課題を全て解決

3G、4G、5G、LTE、Wi-Fiなどのインターネット回線を使用し、高品質、かつ、リアルタイムなチームコミュニケーションが可能。  
電話、無線機、トランシーバー、インカムに代わるシステムとして、現場のDX化を促進。



人や物を探すのに、広い工場内を走り回っている

海外の工場と連携が必要だが出張ができないor難しい

緊急時やエラー発生時、複数の従業員と一度に連携したい

携帯電話や無線機を複数持ちたくないし、作業中は端末を持ってない

広い工場やバックヤードではインカムやトランシーバーの電波が届かない

コミュニケーションや業務をスマートフォンで実現したい

ITリテラシーが低い従業員が多いため新ツール導入が不安



工場内を走り回る必要なく、その場で一度で情報連携ができる



海外の工場ともリアルタイムに会話可能、映像遠隔支援も○



従業員は知りたいことがあれば、その場で質問ができる



端末の2台持ちがなくなり、ハンズフリーでコミュニケーションが取れる



インターネット通信を使うので、どこにいてもつながる



無線機、業務ツールをスマホに1台に集約でき、持ち歩く端末が減る



メインボタンを押すだけで簡単に使える

### 【電話使用時】の従来の課題が解決！

#### 課題1

1:1でしか会話できず、  
チームで情報を共有する  
場合不便



#### 課題2

スマホの電話帳を開き電  
話かける必要があり、  
時間がかかる



#### 課題3

通話データが残らず、あ  
とから確認・二次利用で  
きない



#### グループ通話

1：複数人への一斉発信により、一回の連絡でチ  
ーム全員に情報共有ができます。双方向通話にす  
れば相手の終話を待たずに発信できます。



#### 一瞬で会話開始

イヤホンマイクやスピーカーマイクを  
使って一瞬で会話開始。顔認証や音声  
認識で会話できるモードもあり。



#### 会話は自動保存

通話内容はテキスト化し自動保存。あと  
から簡単に確認でき、ダウンロードもで  
きます。2次利用可能。

### 【トランシーバー、インカム使用時】の従来の課題が解決!

#### 課題1

専用機と携帯電話の**2台**  
持ちだとコストも荷物も  
かさむ



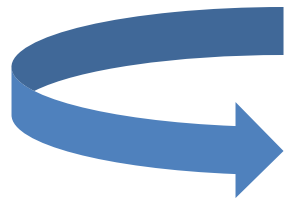
#### 課題2

通信距離の制限があり、  
**近い距離**しか通話が届か  
ない



#### 課題3

グループ数に制限があ  
り、**混信、盗聴**のリスク  
がある



#### 低コスト

スマートフォンに無線機能を  
集約できるので専用機が  
不要になり、専用機のコス  
トを削減することができます。



#### 世界中で話せる

インターネット通信(4G,5G,Wi-  
Fi)を使用するため、インターネ  
ットが繋がるエリアであれば距  
離を気にせずどこでも通話でき  
ます。



#### 大規模な運用

グループ数無制限、ユーザー  
数も無制限(検証は1グルー  
プあたり2,000ユーザー)  
の大規模運用に対応してい  
ます。



#### 高セキュリティ

通信、データの暗号化によっ  
て通話を守っています。さら  
に高セキュリティなエンドツ  
ーエンド暗号化機能も提供可  
能です。

# スマホIP無線Buddycomが製造・インフラの現場で必要とされる理由

### かんたん

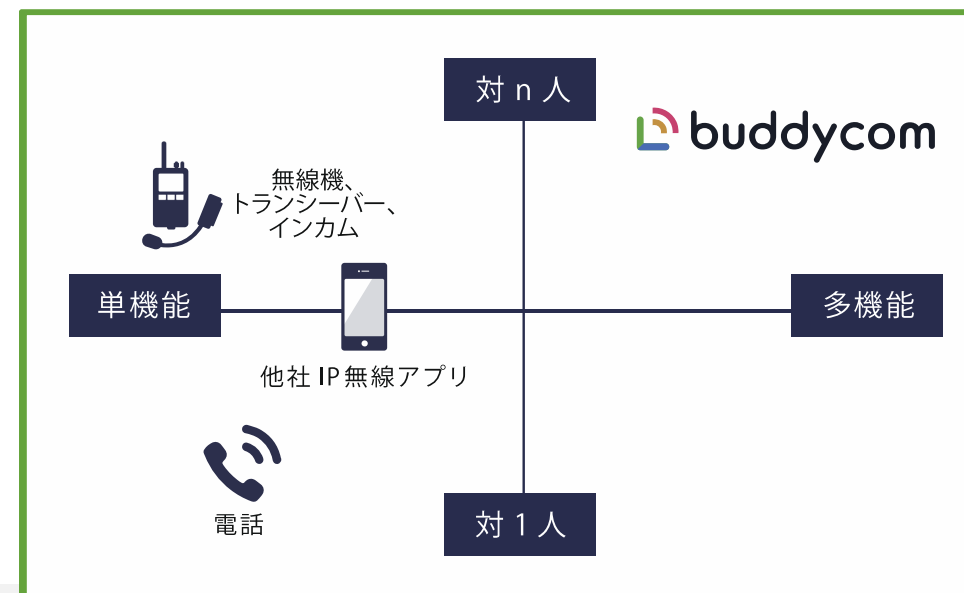
国籍、人種、  
年齢に関わらず、  
誰でも使える

### 速い

刻々と変わる  
状況に対応した  
情報共有のスピード

### 間違わない

操作ミスや想定外の  
動きが起こらない



### Buddycomの利用シーン

- 工場の従業員や事務所担当のスタッフが、離れた工場現場や遠隔地の本社含めた他スタッフとの連携で活用。
- スマホひとつで、既存の製造・インフラ系システムとBuddycomの両方を操作できればより効率化できる。

その在庫なら  
ここにありますよ。  
(工場の従業員)



在庫の確認を  
してください！  
(事務所からの伝達)

- ✓ 工場にいる従業員と事務所にいる責任者とで、離れた従業員間ともリアルタイムで実現。
- ✓ 音声だけでなく文字(音声読み上げ)、画像、映像での共有も可能。
- ✓ 映像を共有し、本社スタッフやマネージャーが遠隔で製造工場を支援。
- ✓ 海外にある工場との連携もちろん可能、出張する必要がなくなる
- ✓ 音声テキスト化機能により言った言わないを防止。引継ぎメモにも使える。テキストと録音音声を確認すると、当日の状況、温度感が分かる。

#### ■ スマートフォンを導入していれば、Buddycomを今すぐ使える

スマートフォンを導入するのが一番の課題である現場も多いと思いますが、スマートフォンが入っていればBuddycomアプリをインストールしてすぐに使い始められます。

#### ■ ITリテラシーがなくても簡単操作

機械系はあまり得意でなく、スマホ操作を苦手とするお客様が多いですが、メインボタンを押すだけで誰でも簡単に利用できます。



## 音声通話



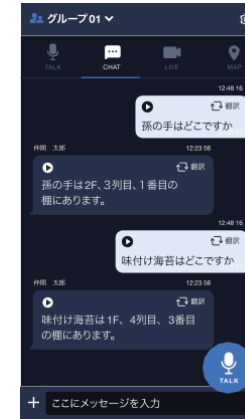
### ● グループ通話、双方向通話、マルチグループ受信

- ・ボタンを押すだけでグループのユーザーへ一斉に発信できます。
- ・無線機と違い、相手の終話を待たずに発信できる双方向での通話も可能です。
- ・複数グループの会話を受信することもできます。

### ● メリット

話すまでのステップが少ないので、不明点や確認したいことがすぐに誰かに聞けるため、現場で働く方の不安が軽減されます。

## チャット



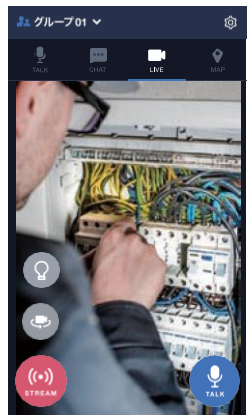
### ● 音声テキスト化、履歴再生、定型文、翻訳

- ・話した内容が即座にテキスト化されます。
- ・話した内容は自動で保存されるため、後から再生できます。
- ・定型文を10個まで作成できるので、定期的なアナウンスなどに便利です。
- ・複数言語への同時翻訳ができるため、多国籍な現場でも通訳を介さず情報共有できます。

### ● メリット

聞き逃したことを後から何度でも確認できます。多国籍な現場でも円滑なコミュニケーションを実現します。

## ライブキャスト(映像共有)



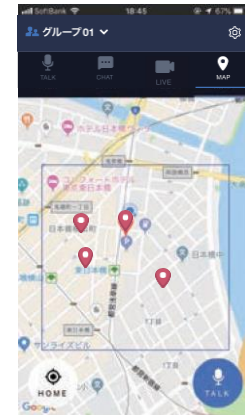
### ● 映像共有+音声通話

- ・現場の状況をライブ映像で共有しながら会話ができます。
- ・高画質な映像を低遅延で複数人と共有できるので、現場の遠隔支援に活用できます。

### ● メリット

音声や画像だけでは伝えにくい情報でも、映像を見せながら会話することで、正確な情報共有を実現します。

## MAP 通話



### ● 位置の確認、範囲通話

- ・ユーザーの位置情報の確認ができます。
- ・MAP上にいるユーザーのうち、枠で囲ったユーザーだけに発話することができます。

### ● メリット

緊急時に現場に近いユーザーとのみ話したい、同じエリア内で情報を共有し、連携を図りたいといったニーズに応えます。

#### エンドツーエンド暗号化(E2EE)



##### ● 機能

1つのデバイス（たとえばスマートフォンやPC）でメッセージを暗号化し、送信先のデバイスでしか復号できないようにする技術。音声・チャット・映像・位置情報のE2EE対応を実現しております。

##### ● メリット

万が一、通信やサーバーでの傍受がされても、解読できないため、機密性の高い現場でも安心して利用することができます。

#### ディザスタリカバリー対応



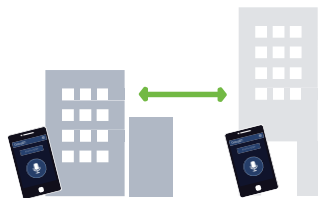
##### ● 機能

サーバーは日本だけではなく、アジア、ヨーロッパ、北米の4リージョンの構成で同時稼働しております。障害発生時は自動で切り替え、24時間365日のサービス提供を確実なものとしております。

##### ● メリット

災害などの発生時にも利用することができるため、ミッションクリティカルな現場でも利用することができます。

#### 企業間通信



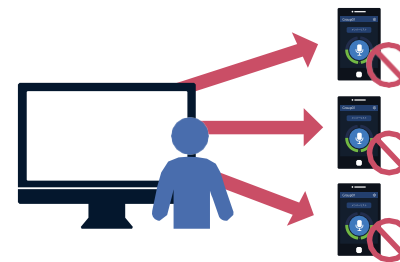
##### ● 機能

契約が異なる企業のユーザー同士でも、1つのグループを作成し、グループコミュニケーションが図れる独自サービスです。

##### ● メリット

同じ現場で働いている別会社、現場と本社でのコミュニケーションができます。また予実管理の都合上、部署ごとに分けて契約を行った場合でも、異なる契約ユーザー同士でコミュニケーションができます。

#### アプリ設定の一括管理・機能制限



##### ● 機能

管理コンソールでスマホアプリの設定や機能を一括管理できます。ユーザーの予期せぬ操作、設定変更も防止できます。

##### ● メリット

たくさんのユーザー数でも、簡単な管理を可能とし、社内統制の徹底ができます。

### 3. 製造・インフラ現場の情報連携に必要な機能がBuddycom1つで

簡単



初期費用



導入コスト



スマホがあれば初期費用もかからず、アプリをインストールするだけで簡単に利用開始。シンプル操作で導入コストもかかりません。

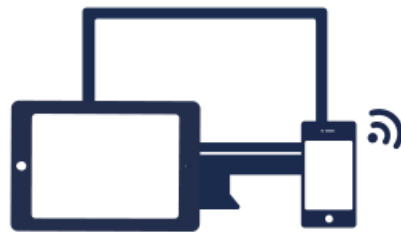
アクセサリ（周辺機器）を利用すれば、ハンズフリーで通話できます。

必要な構成

iOS Android



Buddycomアプリ



スマホ/タブレット/PC



データ通信/Wi-Fi

+



周辺機器（オプション）

製造・インフラ現場のニーズに合わせて、様々なアクセサリを取り扱っています



#### ■イヤホンの使い方

- 複数のボタンがついているBluetoothイヤホンマイクを活用。
- 通話ボタンを押している間だけ発話。
- 定型文機能を活用し、緊急時や確認時等の支援依頼をボタンを押すだけで実現。
- イヤホン部分は交換できるので、衛生的。マイク本体は使い回し、イヤホンは全員へ配布。

#### ■おすすめイヤホン

- Bluetooth対応 <MKI-P3>

[全ての周辺機器を見る](#)

ベーシックな屋内向けの有線イヤホンマイクを始めとし、製造・建設業では防水・防塵、ノイズキャンセラーが備わった屋外向けの無線スピーカーマイク、ハンズフリーでLivecast（映像配信）機能を使いたい現場ではスマートグラスと言ったように、様々な現場のニーズに合わせて、多種多様なアクセサリを取り扱っております。

## 4. お客様活用事例①

### 化学工場A社

元々、iPhone(1対1の電話用)とトランシーバー(1対Nのグループ通話用)をお持ちでしたが、不感地帯があること、装備が色々あって重いこと、を理由にBuddycomを導入いただきました。

設備の試運転時や工期に合わせたチームのグループコミュニケーションのツールとして活躍中です。



### SALES POINT

①PHS(順次サービス終了) 置換

②専用無線機(IP無線機・MCA無線・トランシーバー) 置換

現場では連絡手段としてスマートフォン、PHS、専用無線機など多くのツールが混在。それらの機器集約、コストメリット、いままでになかった機能のご提案が可能です。直感的なUIで誰でも使える！



スマホとBluetoothスピーカーマイク

## 4. お客様活用事例②

## 化学工場B社

端末：スマートフォン

通信：SIM

プラン：Livecast Enterprise

周辺機器：AINA PTT Voice Responder -Bluetooth スピーカーマイク

こんな機能が  
お役に立ちます！

## ～導入前の課題～

- 広い工場内において、ラインの稼働開始等、チームコミュニケーションが重要だった
- 騒音環境下でもやりとりできる必要があった。
- できるだけ簡単に音声だけでなく映像もやりとりする必要があった

- ＜効率改善＞ 広い工場内でもコミュニケーションが簡単に取れるので業務効率を改善！
- ＜機能向上＞ エリア制限がないので、距離を気にせず使用できるように！
- ＜映像共有＞ 場所を選ばずどこからでも映像で情報共有が可能！

## ライブキャスト機能

音声だけではない映像の一斉共有

映像共有中でも音声でのやり取りが出来るので、作業の遠隔支援にご活用いただけます。

また映像は自動保存されるので、後からの見直しも可能。



## 4. お客様活用事例③

### 自動車工場C社

#### ～導入前の課題～

- 1階と2階で生産ラインが分かれており、連携をとるのが大変。
- 工場内で離れた場所だとトランシーバーでは届かないエリアがあった。
- 手元のスマホで気軽に映像で情報共有できるようにしたい。

こんな機能が  
お役に立ちます！

- <効率改善> フロアが分かれてもコミュニケーションが簡単に取れるので業務効率を改善！
- <機能向上> エリア制限がないので、距離を気にせず使用できるように！
- <映像共有> 場所を選ばずどこからでも映像で情報共有が可能！



#### ノイズキャンセリング機能

Buddycomでは様々な機能を持った周辺機器をご用意しております。AINA PTT Voice Responderはノイズキャンセリング機能を搭載。

工場内の騒音下で作業する場合でも鮮明な音質で発話できます。



## 4. お客様活用事例④



株式会社堀口珈琲

導入事例を見る

# 1分1秒を争うような場面でも、遅延がなくレスポンスのスムーズな連携が取れました

### 導入前の課題

焙煎工場では清潔度に応じて作業スペースを壁で仕切って区画している。保管室側の作業員と加工側の作業者が綿密に連携できなかったことが課題。

### 利用シーン

生豆保管室の従業員は腕にアームバンドでスマホを固定し、話すときは画面を押して通話する。焙煎者はPCにスマホが固定してあるのでそこから通話できるように設置している。

### 導入の効果

- カスタマイズの汎用性が高く、それぞれの利用シーンに合わせて利用できる。
- グループ分けできるため、話したい従業員に直接話しかけるようになった。
- 録音した音声の聞き直しができるため、聞き取りにくい時などにも対応を可能に。





## 現場のコミュニケーションをセキュアに保存、2次利用可能に

### SOLUTION

#### Dropbox / Box

ファイルをクラウド上のストレージに保存・同期し、安全に共有するためのサービスです。



Dropbox詳細

Box詳細

### with Buddycom

#### 現場の映像、音声データを活用、現場のDX化を推進

現場でやりとりした音声、テキスト、画像、動画などのデータをクラウド上に自動で保存可能。



#### Buddycom with Things その他IoT連携も随時開発中

Buddycomは、人と人のコミュニケーションだけでなく、人（Human）と、あらゆる情報（Things）の、コミュニケーションを可能にします。



# Buddycomを試してみませんか？

Buddycomは10ユーザーまで1ヶ月無料でトライアルができます。  
実際に触ってみて、使い心地をお試ください。

無料トライアルを申し込む

トライアル費用は発生しません。  
トライアル終了後は、解約等の操作は必要ありません。



お役立ち資料ダウンロード



The screenshot shows the Buddycom trial sign-up page. At the top is the Buddycom logo. Below it, the text asks 'Buddycomを試してみませんか?' (Would you like to try Buddycom?). It states '10ユーザーまで、1か月間無料で試せます。' (Up to 10 users, 1 month free trial). A note says 'メールアドレスを入力すると確認コードが届きますので、トライアル版の登録をしてください。' (When you enter your email address, you will receive a confirmation code, so please register for the trial version). There is an input field for 'メールアドレス' (Email address) and a 'Buddycomを始める' (Start Buddycom) button. A link '既に登録している方はこちら' (Click here if you are already registered) is also visible.

無料トライアル手順はこちら

## 7. 会社概要

会社名	株式会社サイエンスアーツ
所在地	東京都渋谷区渋谷1丁目2-5 MFPR渋谷ビル5F
代表者	代表取締役社長 平岡 秀一
設立	2003年9月19日
資本金	5,000万円



証券コード: 4412

ミッション	世界中の人々を美しくつなげる
事業内容	デスクレスワーカー※をつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom(バディコム)」の開発・販売
Buddycomリリース	2015年9月

※デスクレスワーカーとは机の前に座らない最前線で活躍する労働者のこと。  
農業、教育、ヘルスケア、小売、ホスピタリティ、製造、輸送、建設などの産業に従事しております。



大手企業からSMBまで

# 600社を超えるお客様が導入中

ホームページを見る

無料トライアルをする

お問い合わせ

